

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

VoLTEおよびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTEおよびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTEを利用する」「HD Voiceを利用する」を参照してください。

電話利用時の操作

通話音量を調節する

通話中に音量大／小キーを押す

相手に音声が届かないようにする

通話中に **ミュート**

- ・通話中に **ミュートを解除** をタップすると、ミュートを解除できます。

通話を録音する

通話中に **通話を録音**

- ・通話中に **録音を終了** をタップすると、録音を停止します。

別の相手に電話をかける

通話中に **通話相手を追加** ➔ 別の相手の電話番号を入力



? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなる場合があります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

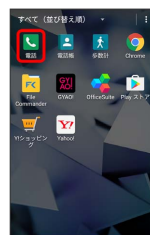
! 緊急通報をご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ソフトバンクサービスエリア内でのみご利用になれます。

電話をかける

1

ホーム画面で **電話** (アプリー覧) ➔ **電話** (電話)



電話画面が表示されます。

2

ダイヤルキー



電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4



☑️ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら 📞



☑️ 通話が終了します。

+ 電話発信時の操作

スタート画面のセキュリティがかかった状態で、緊急通報する

スタート画面で 🔄 をフリック → 緊急通報 → 電話番号を入力 → 📞

・スタート画面のセキュリティを、なし / スライド 以外に設定しているときのみ利用できます。スタート画面のセキュリティについては「スタート画面とセキュリティの設定」を参照してください。

録音された留守番電話を再生する

電話番号発信画面で 1☎ をロングタッチ → OK

☑️ 留守番電話センターに発信します。

特番を付加する

電話番号発信画面で 📞 → 番号非通知 (184) 付加 / 番号通知 (186) 付加

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電話状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

電話を受ける

1


電話がかかってきたら **電話に出る** をタップ



☑️ 通話ができます。

- ・スリープ中でないとき、またはスタート画面を表示していないときに着信があると、画面上部にポップアップ着信画面が表示されます。
- ・着信相手の表示部分をタップすると、着信画面が表示されます。
- ・**ステップアップ着信** がONのときは、不在着信の後、10分以内に同じ電話番号から着信がある場合に、着信音量を徐々に大きくしてお知らせします。**ステップアップ着信** について詳しくは、「通話の設定をする」を参照してください。

2

通話が終了したら 



☑️ 通話が終了します。

+ 電話着信時の操作

着信音を止める


着信中に音量大/小キーを押す

着信を拒否する

ポップアップ着信画面で **電話に出ない** をタップ

着信画面から電話を受ける

着信画面で  を右にドラッグ

- ・スリープ中/スタート画面表示中には着信画面が表示されません。
- ・着信を拒否するときは、 を左にドラッグします。

通話できない場合に相手にSMSでメッセージを送る

着信画面で **SMSで返信**  対象のメッセージをタップ

簡易留守録で応答する

着信画面で **留守録に録音**  **録音を開始**

着信を転送する

着信画面で **着信を転送**  **転送**

- ・あらかじめ、転送電話サービスの設定をしておいてください。詳しくは「転送電話サービスを利用する」を参照してください。

通話画面の見かた/通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



- 1 電話帳に登録している画像が表示されます。
- 2 相手の名前/電話番号が表示されます。
- 3 別の相手に電話をかけます。
- 4 通話を録音します。
- 5 相手に音声が聞こえないようにします。
- 6 通話を終了します。
- 7 通話時間が表示されます。
- 8 HD Voiceで通話中です。¹
- 9 通話の音質を設定します。
- 10 通話を保留します。
- 11 スピーカーを使って通話します。
- 12 ダイヤルキーを表示します。









1 着信中、保留中、通話履歴一覧画面にも表示されます。

VoLTEを利用する


VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります（ご利用いただく際には、別途VoLTEオプションのお申し込みが必要です）。










- ・ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機との間で利用できます。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD-LTE) サービスエリア内にいること、「4G利用通話」および「ネットワークタイプ」の4Gサービス設定が有効であること、の両方を満たすことが必要です。

+ VoLTEを利用しないようにする

ホーム画面で  (アプリ一覧)  (電話) 
 通話設定  4G利用通話 ( OFF) 表示
・4G利用通話 をタップするたびに、ON ( ON) / OFF ( OFF) が切り替わります。

! VoLTE利用時のご注意

VoLTEは4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTEが利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効 ( ●) になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で  (アプリ一覧)  (設定) 
 モバイルネットワーク  ネットワークタイプ
 4G/3G/GSM / 4G/3G
・無効 ( ○) になっているときは、  4G/3G/GSM / 4G/3G をタップして有効 ( ●) にしてください。

HD Voiceを利用する

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。